

2026年

1月号

さんいく保育園清澄白河

園だより



〒135-0021 江東区白河4丁目9番25号 パークハウス清澄白河タワー2階

TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:<http://www.san-ikukai.or.jp>

○年間聖句 確かに未来はある あなたの希望が断たれることはない。 箴言 23章 18節

●1月の聖句 イエスは知恵が増し、背丈も伸び、神と人ともに愛された。
ルカによる福音書 2章 52節

あけましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。お休みを終え、本園に子どもたちの元気な声が戻ってきました。

2026年の干支は「丙午（ひのえうま）」、午（うま）年です。古来より「馬」は、力強く大地を駆け抜ける姿から「躍動」や「前進」の象徴とされてきました。また、馬は社会性が高く、仲間を大切にする動物でもあります。本年も、子どもたち一人ひとりが自分らしくのびのびと活動し、お友だちと共に力強く成長していく一年となるよう、職員一同心を込めて保育に臨んでまいります。

気象庁の長期予報によりますと、今年1月の東京は例年通り晴天の日が多くなる見込みですが、中旬以降に強い寒気の影響を受ける可能性があります。空気が乾燥し、インフルエンザ等の感染症も流行しやすい時期です。園内でも手洗い・うがい・換気を徹底してまいります。ご家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」を意識し、免疫力を高めて過ごしていきましょう。

先月20日に行われました「クリスマス会・祝会」には、多くの保護者の皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。子どもたちがこの日のために一生懸命準備してきた歌や劇、そして何より頼もしく誇らしげな表情は、私たち職員にとっても大きな宝物となりました。皆さまの温かなまなざしと拍手に包まれ、会場全体が優しさに満ちた「笑顔あふれる豊かなひととき」となったことに、心より感謝申し上げます。あの時共有した喜びが、子どもたちの自信へとつながっていくと確信しております。

文頭の聖句は、少年時代のイエスさまの成長を記した聖書唯一の箇所です。本園で共に過ごす105名の子どもたちは毎日、新しい発見をして「知恵」を蓄え、美味しい給食を食べて「背丈」を伸ばしています。しかし、私たちが大切にしたいのは、その後続く「神と人ともに愛された」という部分です。子どもたちは、周りの大人から愛され、認められることで初めて「自分は大切な存在なんだ」という自己肯定感を育みます。105名全員が、神さまの大きな愛に見守られ、そして保護者の皆さまや保育者の愛情をたっぷり受けて、「愛されている」という確信の中で育ってほしいと心より願っています。

新年も、子どもたち一人ひとりの賜物を大切に、心も体も健やかに育まれる日々を共に歩んでいきたいと思っております。

園長 福永 隆

さんいく保育園 清澄白河

